

解説：マルチプル指標の重み付けについて

1. マルチプル指標の重み付けの意味

マルチプル法での企業価値評価実務では、EBITDA倍率、PER等の複数のマルチプル指標が利用されていますが、実際の評価対象企業の株価分析には「どの指標を使うのが適切か」は、エキスパートな判断で指標の選択が行われたり、複数指標による評価結果の単純平均値が採用されたり、合理的な手法は確立されていません。

上記の課題に対応するために、提供レポートでは、業種毎のマルチプル指標別の重み付け(重要度)データを提供しています。

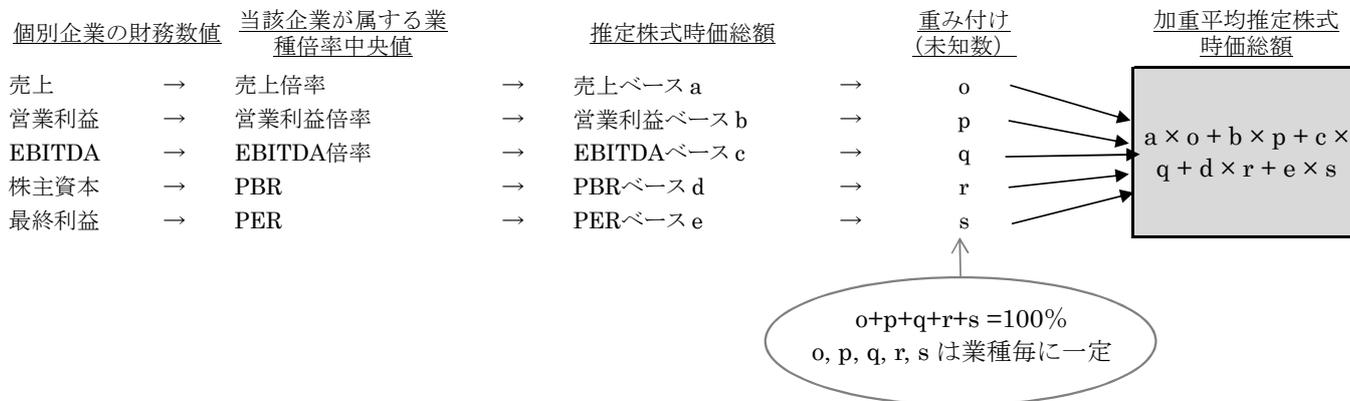
本データは、業種別に直近の株式市場において、どのマルチプル指標が企業価値評価や株価形成に最も影響があるかを数値で表現したところに特長があります。実際の指標の採用の際に、参考情報としてご利用ください。

2. マルチプル指標の重み付けの算出方法

業種毎のマルチプル指標の重み付けは、直近時株式市場における株式時価総額を最も良く説明できる加重ウェイト(重み付け)を以下の方法に基づいた最適化計算を行って求めています。

各業種単位で、重み付けに従った加重平均推定株式時価総額が実績の株式時価総額と最も適合する重み付けを合計が100%となる制約条件の下で、数値計算を行って算出しています。

<重み付け算出方法>



<重み付け算出ロジック>

$$\sum_{i=1}^n \left[\frac{(act_eq_i - est_eq_i)^2}{act_eq_i} \right]$$

この値を極小化する o, p, q, r, s を最適化計算によって業種毎算出する

業種内の企業数： n

企業番号： i

i番目の企業の実績の株式時価総額： act_eq i

i番目の企業の過重平均推定株価総額： est_eq i

[負債コスト/マルチプル関連データ]レポートに関するお問い合わせ先

株式会社 クレジット・プライシング・コーポレーション

〒104-0044 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー 28F

TEL: 03-3524-7220 FAX: 03-3524-7221 EMAIL: einfo@credit-pricing.com